



## INDEX

---

### A

Active/Active FEX トポロジ [1-13](#)

---

### C

CFS/IP

設定 [1-4](#)

CFS プロトコル [1-4](#)

Cisco Fabric Services over IP

説明 [1-4](#)

要件 [1-2](#)

Cisco Nexus 5000 シリーズ スイッチ

リロード [1-27](#)

リロード後のピアスイッチの同期 [1-28](#)

commit

コマンド

コマンド間の順序の依存関係 [1-8](#)

処理期間 [1-8](#)

正常に実行されない [1-8, 1-9, 1-32](#)

説明 [1-8](#)

到達できないピア [1-27](#)

ベスト プラクティス [1-8](#)

commit コマンド [1-8](#)

config-sync モード [1-5](#)

サポートされるコマンド [1-6](#)

---

### E

Etherchannel [1-1](#)

---

### F

FEX

A/A トポロジでの FEX の設定 [1-14](#)

Straight-Through トポロジ [1-21](#)

プロビジョニングの方法 [1-30](#)

---

### M

mgmt0 interface

接続を失う [1-32](#)

mgmt0 インターフェイス [1-4](#)

---

### R

Role Based Access Control (RBAC)

スイッチ プロファイル要件 [1-6](#)

---

### S

Straight-Through トポロジ

図 [1-21](#)

---

### U

User-Based アクセス コントロール

説明 [1-6](#)

---

### V

vPC

Active/Active トポロジ [1-3](#)

peer-config-check-bypass ベストプラクティス [1-11](#)

## Straight-Through トポロジ

実行コンフィギュレーション例 [1-22](#)

vPC トポロジと Straight-Through FEX トポロジ [1-20](#)

既存の展開 [1-25](#)

整合性検査 [1-1](#)

設定 [1-3, 1-11](#)

トポロジ [1-1](#)

トポロジ図 [1-3](#)

ピアリンクの障害 [1-29](#)

## vPC トポロジ

vPC トポロジと Straight-Through FEX トポロジでの新しい展開 [1-22](#)

異なるバージョンの Cisco NX-OS が稼働している [1-7](#)

回避策 [1-32](#)

制限 [1-32](#)

## し

事前プロビジョニング [1-9](#)

オフライン インターフェイス [1-16, 1-24](#)

デュアルホーム接続トポロジでの FEX [1-18](#)

## す

スイッチ プロファイル [1-1](#)

commit

要件 [1-7](#)

コマンド

サポートされない [1-6](#)

サポートされる [1-6](#)

コンフィギュレーション モード [1-34](#)

作成 [1-5](#)

スイッチ プロファイルへのコマンドのコピー [1-9](#)

制限 [1-6](#)

説明 [1-5](#)

定義 [1-34](#)

名前付け [1-6](#)

スイッチ プロファイルをインポートするコマンド

説明 [1-9](#)

## い

イニシエータ スイッチ [1-8](#)

インポート

インポート中の設定の変更 [1-9](#)

中止 [1-9](#)

方法 [1-18, 1-25](#)

## か

確認チェック [1-7](#)

## き

ギガビット拡張モジュール (GEM)

事前プロビジョニング [1-2](#)

## こ

コンフィギュレーション モード

選択 [1-34](#)

コンフィギュレーション ロールバック

条件機能

## せ

設定の同期 [1-1](#)

A/A トポロジを使用した既存の展開の設定 [1-17](#)

vPC トポロジと Straight-Through FEX トポロジでの新しい展開 [1-22](#)

スイッチ vPC トポロジおよび Straight-Through FEX トポロジ (ホスト vPC) [1-20](#)

制限 [1-3](#)

FCoE [1-3](#)

feature コマンド [1-3](#)

コンフィギュレーション ロールバック [1-3](#)

設定の同期を使用した vPC トポロジの設定 [1-10](#)

設定例 [1-10](#)

注意事項 [1-2](#)

定義 [1-34](#)

デュアルホーム接続 FEX トポロジ (Active/Active FEX トポロジ) の設定 [1-13](#)

ベスト プラクティス [1-9](#)

メリット [1-2](#)

要件 [1-2](#)

設定のロールバック [1-9](#)

スイッチ プロファイル設定 [1-9](#)

---

## ひ

ピア キープアライブ

設定 [1-11](#)

ピア スイッチ

A/A トポロジでの FEX の実行コンフィギュレーション [1-14](#)

vPC トポロジでの実行コンフィギュレーション [1-11](#)

---

## そ

相互排他チェック

コマンドの例外 [1-7](#)

失敗 [1-7](#)

説明 [1-7](#)

---

## ち

チャネル グループ

回避策 [1-33](#)

失敗 [1-33](#)

---

## て

デュアルホーム接続 A/A トポロジ

設定 [1-14](#)

---

## と

同期

同期中に行われた設定変更 [1-8](#)

---

## は

バッファ

設定ガイドライン [1-9](#)

バッファリング

---

## ふ

ファブリック エクステンダ (FEX)

事前プロビジョニング [1-2](#)

---

## ほ

ポート チャネル メンバー

ピア スイッチの要件 [1-24](#)

ポートのプロファイル [1-9](#)

ポリシー

同期 [1-23](#)

---

## ま

マージ チェック [1-8](#)

---

## よ

用語 [1-34](#)

